

神奈川の中小企業を応援します!

中小企業

サポート かながわ



企業の強みや魅力を発見
特集 神奈川県よろず支援拠点

中小企業の皆さまの
様々な取組みを促進し、
課題を解決するために

**経営アドバイザーを
派遣します!**

※ 経費の一部をご負担いただきます
詳しくは、KIPホームページをご覧ください。

●地域連携課 TEL 045(633)5201

現在
募集中

CONTENTS

神奈川県よろず支援拠点 チーフコーディネーターより/相談に関する調査結果 /支援事例/本部・サテライト紹介	02
CASE STUDY 情熱社長に聞く(八千代銀行ご紹介企業) ~松村鋼機 株式会社 松村社長	08
湘南ビジネスコンテスト来場者募集 /H28年7-9月期 中小企業景気動向調査	10
専門家がズバッと解説 経営Q&A ~IT	11
県産業技術センター 発熱・発火危険性評価	12
地域活性化事例のご紹介	13
神奈川県中小企業制度融資 /小規模企業共済・経営セーフティ共済	14
神奈川県障害者技能競技大会/技能コンクール /ワーク・ライフ・バランス講演会	15
今月の受注希望企業/11月の巡回あっせん相談	16

「どんな企業にも必ず“強み”や“魅力”はあ 神奈川県よろず支援拠点

よろず支援拠点は、企業の強みや魅力を
どうやって活かすのか！そのアイデアを
経営者の皆さんと一緒に考えて
考える場所なんです。



日本の企業の99.7%は中小企業と個人事業者で、従業者数は全体の7割です。日本は小さい会社で出来ていると言っても過言ではありません。その小さい会社に元気がない。元気がなかったら日本の未来もない。僕らは中小企業支援を通して、日本の未来を応援しているんです。じゃあどうやって応援しているのか。中小企業や起業家が僕らに求めているのは、一歩先に進める“アイデア”です。いいモノを作ったけど売れない。どうやって営業していいかわからない。みんな一生懸命やっているけど、一歩前に進めず悩みに悩んでいる。真っ暗な中を必死に手探りで歩いている。だからこそ小さな灯りでもいい、その先に希望が持てるようなアイデアが必要なんです。

経営者はこれまで必死に事業を存続させてきました。一歩前進できる、少し目の前が明るくなる、そんなアイデアを得ることが出来たら事業を加速度的に発展させていくポテンシャルは本来持っています。僕らに求められているのは、本来企業さんが持っている“強み”や“魅力”を掘り起し、それを活かす希望の光のようなアイデアを出すこと、そこだと思ってます。

「強みや魅力を見つける」、「アイデアを出す」という事を簡単に言いましたが、たやすいことではありません。だからこそ中小企業の経営者や起業家と一緒に悩み抜く覚悟で対応します。何か突破口はないか、どこに本来の強みがあるのか、新たな市場への切り口は…。よろず支援拠点はそのアイデアを、地域のみなさんと一緒になって考える場所なんです。

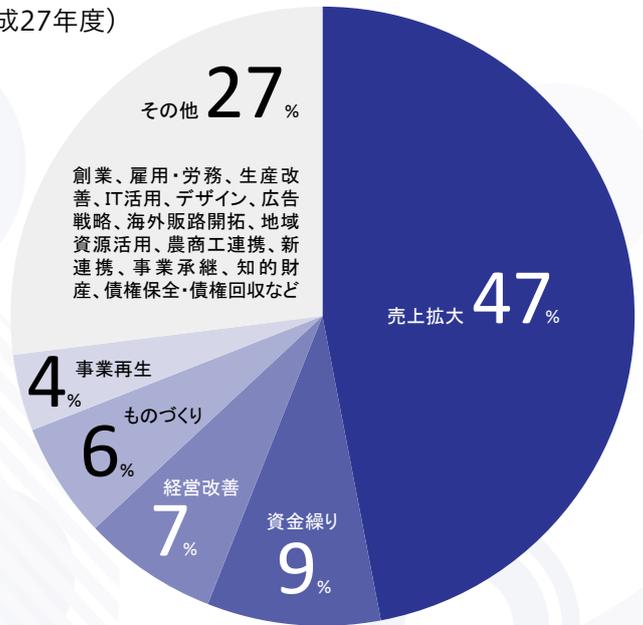
チーフコーディネーター 山崎 隆由

中小企業診断士、地域応援ナビゲーター、6次産業化プランナー

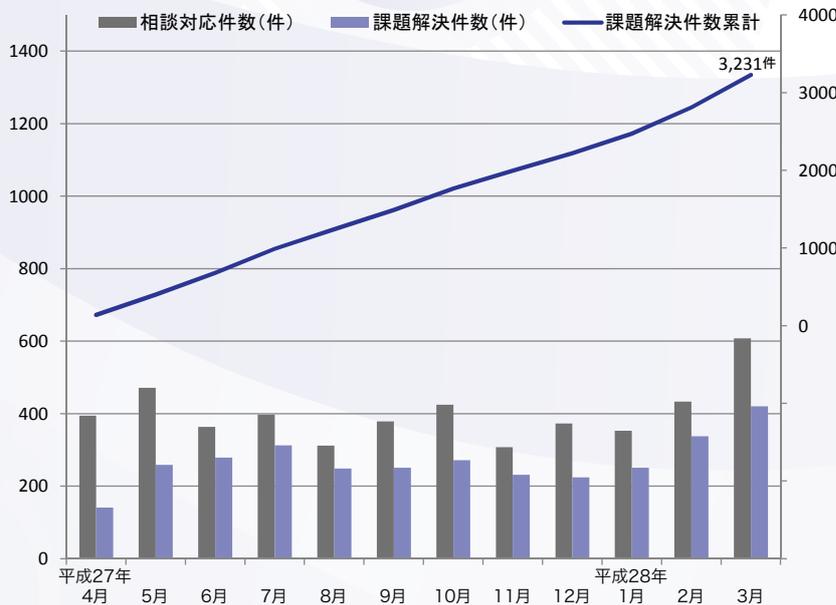
るんです!

■相談内容 (平成27年度)

「よろず」の名の通り、経営上のあらゆる相談に応じています。課題に応じて複数の支援機関・専門家がチームを組み、ご支援します。



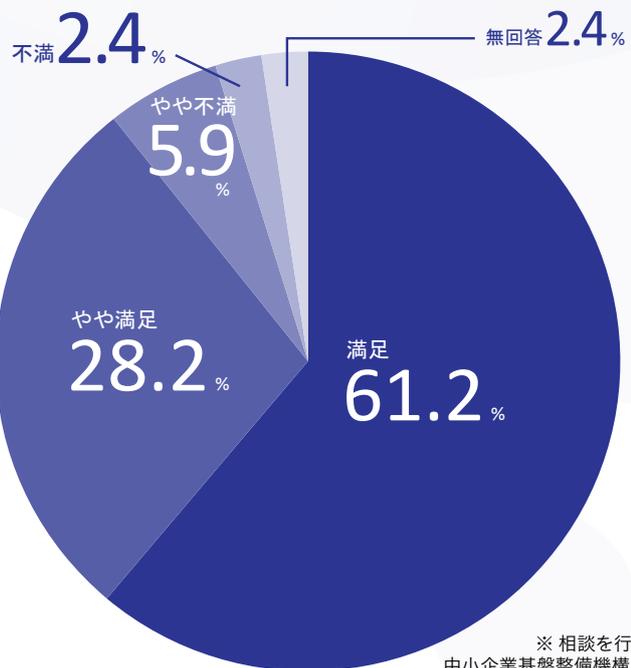
■相談対応件数と課題解決件数 (平成27年度)



27年度は県内6カ所のサテライトが未開設で、横浜本部だけの件数です。1か月の相談対応は平均して400件、課題解決は270件となっています。

■相談者満足度調査結果 (平成27年度第2回)

「満足」「やや満足」との回答が89.4%に上りました。この調査期間の相談件数は1,000件以上です。



※ 相談を行った方を対象に 中小企業基盤整備機構が郵送にて調査

モノよりコトの
魅力に注目!

みとみ 三富染物店

TEL 046(881)2791 <http://www.h4.dion.ne.jp/~m-some/>
天保4年創業(1833年)大漁旗制作・販売

●相談内容

漁船の減少などで大漁旗の需要が減る中、大漁旗の絵柄を活かした日本手ぬぐいを制作。新たな三崎のお土産として広く販売していきたい。どうやって認知してもらったらいいだろうか?



“モノ”より“コト”
『江戸時代から続く大漁旗の文化を守る取り組みを発信』

具体的には…手ぬぐいの価値を再定義(三崎を訪れた観光客が、江戸時代から続く大漁旗の文化に触れる媒体としての価値を訴求)、パブリシティ支援(プレスリリース作成)

【成果】

朝日、毎日、神奈川3紙に記事が掲載される!
手ぬぐいの売上げが大幅アップ!!
現在では月間600枚の売上げを達成!三崎の定番お土産品として認知!

【相談者の声】

金崎コーディネーターには、手ぬぐい作りの段階から大変お世話になりました。PRする段階になって、手ぬぐいの価値を改めて見つめ直す機会を頂けて感謝です。今では手ぬぐいをきっかけに、「大漁旗かっこいい!」などと若い女性が来店してくれるようになりました。4年後には東京オリンピックがやってきます。国内はもとより海外のみなさんにも三崎の大漁旗の文化を届けていきたいと思っています。

■詳しく話を伺うと…。

- ・天保4年、江戸時代から続く老舗。県下で大漁旗を作る業者は、三富染物店1軒を残すのみとなっている。
- ・7代目の店主三富氏は、手ぬぐいを通じて大漁旗の存在、良さを少しでも多くの人に知ってほしいと思っている。



支

ターゲットをしばった
新商品開発

パティスリーリフィユ

TEL 045(435)5111 <http://www.rizfeuille.jp/>
フランス洋菓子店 フランス修行帰りの若いシェフが創業

●相談内容

2014年3月オープン。こだわりのフランス洋菓子を提供している。地域のみなさんにまだまだフランス菓子の魅力を伝えきれていない。どうしたらいいだろうか?



サイクリストにターゲットを絞った利用シーン提案型の新商品開発を提案!
『サイクリストへ向けた仏菓子職人が作る究極のエナジーバー』『ツール・ド・ケーキ“新発売”』

具体的には…商品開発支援(試食を何度も繰り返す)、ネーミング、パッケージ作成支援、パブリシティ支援(プレスリリース作成)

【成果】

発売より2カ月で500本販売!全国からの問い合わせ、市場が大きく広がる!

【相談者の声】

森コーディネーターと浦川コーディネーターお二人とディスカッションを重ねながらの新商品開発は楽しかったです。とにかくターゲットを具体的に絞り、利用シーンを明確にすることの重要性を痛感しました。最初は本当に売れるのかと思いましたが、全国から注文が入る反響の大きさにビックリです。これからもアイデアを出し、みなさんに喜んでもらえる商品を作っていきます。

■詳しく話を伺うと…。

- ・仏菓子の魅力はなんといっても濃厚な味と香りの焼き菓子。
- ・フランスは自転車大国。フランス修業中、地元のサイクリストがカロリー補給にパウンドケーキを携行していた。
- ・日本の女性サイクリストがコンビニのようかんを栄養補給に。
- ・味と素材にこだわったエナジーバーが市場に見うけられない。



事

好きを仕事に!

創業希望の50代女性Sさん

これからの生活のために何か事業を始めたいと思っていたSさん。インターネット販売で自分が気に入った陶器のセレクト販売をまずは始めて見ようと計画。

●相談内容

インターネット販売で実際に売れるものなのか、果たして自分が本当にやりたいことなのかと不安になっている。

■詳しく話を伺うと…。

- ・現在50歳、定年後にも続けていけるようなビジネスを今から準備したい。
- ・たまたま旅行先で見かけた陶器に惚れ込み、近隣では売っていないことからインターネット販売を思いついた。
- ・昔から絵を描くことが好き。知人から絵を譲ってくれないかと言われたこともあるが、もったいなくて売れなかった。

強みを活かした
情報発信

ファンライド ジャパン

TEL 080(2242)8972
http://www.funridejapan.com

2015年1月に外国人向けのバイクツーリング会社を創業。外国人観光客に日本の魅力を伝えていきたい。

●相談内容

ホームページやFacebook等でPRはしているが、まだ一件も問い合わせがない。どうしたら自社の事業を知ってもらえるだろうか？



【強みを明確にした情報発信支援】

『日本初！国際線CA歴35年の主婦！外国人接客のプロ！』 情報発信で代表者の強み、新規性を発信！

【成果】

日経MJ、朝日新聞に大きく取り上げられる！ドイツのシニア夫婦から高額ツアー！初の受注！タイから団体ツアーの依頼も！

【相談者の声】

自身が愛車ハーレーで日本中を走り回り感動し、日本の美しさを海外のバイカーの方々にも伝えたいと訪日外国人向けバイク旅行専門の旅行社を2015年1月に立ち上げました。2016年3月に本格稼働する時、旅行社をどうしてお客さまに周知するかが課題でした。担当の浦川コーディネーターは私の話からプレスリリースを作ってください、それを見た大手新聞2社に記事が掲載されました。結果、問い合わせも増えています。神奈川県よろず支援拠点は頼れるプロの集団で、今後も引き続きご支援をお願いしたいです。

■詳しく話を伺うと…。

- ・元国際線の客室乗務員として35年間世界各国を周った。
- ・50代半ばで大型バイク免許を取得、愛車はハーレー。
- ・趣味のグループを運営できるオンラインサービスの「MeetUp」を立ち上げ、外国人ライダーの会員数は80名にのぼる。
- ・インバウンドのバイクツーリング専門の旅行社は日本初！



代表 松林さん

援

魅力を引き出す
パーソナルブランディング

富永社労士事務所

TEL 090(9656)4018
http://tominaga-sr.jp/

社会保険労務士の富永 聖子さんは、ご主人の転勤で福岡から神奈川へ来たことをきっかけに、今まで社労士事務所働いた経験を元に独立を計画

●相談内容

知らない土地に来て、人脈もなければ友達もいない。そんな地域でもそもそも独立などできるのだろうか？何をどう始めればいいのか分からない…。

■詳しく話を伺うと…。

- ・女性を上手く活用することで、人手不足に悩む中小企業に成長をもたらすことに自信を持っている。
- ・自分自身も出産や育児で、職場を離れざるをえない経験をしており、女性の気持ちも理解している。



【想いや強みを活かしたパーソナルブランディングで専門性を明確に】

『女性の活躍推進、女性の有効活用に特化した社労士』

具体的には… 厚生労働省の「女性活躍推進アドバイザー」の認定を受ける。WEBサイト、SNS等を使って発信、社労士業界内でも営業し認知を広げる。

【成果】

わずか3カ月で、顧問契約3件獲得!!

【相談者の声】

吉野コーディネーターに丁寧にお話を聴いていただく中で、「働き続けることが難しい優秀な女性を活用できれば、中小企業の競争力は必ず向上する」そんな私の想いを引き出して頂きました。まさかそこが強みになるとは思いもしませんでした。おかげさまで、仕事も少しずつ増えています。今後も継続的に相談相手になって頂きたいです。



例



【好きを仕事に！やりたいこと発見サポート】 『電子ペンシルとタブレットで描いた絵を電子化して販売!』

【成果】

自分のやりたいことが事業につながる可能性が見えた！
早速タブレットと電子ペンシルを購入し講習を受講！

【相談者の声】

よろず支援拠点に相談に行ったことで自分がやるべきことがハッキリしました。相談の後、早速タブレットと電子ペンシルを購入し、現在はタブレットで絵を描くための講習に参加しています。出来ることが沢山で毎日わくわく！相談をして本当に迷いがなくなりました。



神奈川県よろず支援拠点、本部は関内!



飯塚 恵美

中小企業診断士、
ファイナンシャル
プランニング

**しょう れいか
章 麗霞**

海外貿易関係

**しんぱく
井上 真伯**

中小企業診断士、
認定事業再生士

坪田 誠治

中小企業診断士、
iWAM認定マスター

**ばんば よしくに
馬場 美州**

中小企業診断士

元山 茂樹

コミュニケーション戦略、
ブランディング

浦川 拓也

広報、
メディア戦略

吉野 太佳子

中小企業診断士、
上級ウェブ解析士

相模原サテライト



清見

金崎

相模原市役所の隣にある相模原市立産業会館内の一室をお借りしています。お隣のビルには、産業振興財団と商工会議所、同じビルには信用保証協会のオフィスがあり、連携をとりながら地域の企業さまの支援をさせて頂いています。開設日は当面、週の木曜日1日のみですが、他の曜日でもよろずから出張します。

清見 哲郎【中小企業診断士】、金崎 努【中小企業診断士】

相模原市中央区中央3-12-1 相模原市立産業会館3階
TEL 045(633)5071 (本部対応) 【開所日】木

県央サテライト



海老名駅から、夏には野生の鯉が泳ぐ川を見ながら、徒歩15分、神奈川県産業技術センター内にオフィスがあります。KIP県央支所の3名とチームを組んで皆さまのご相談に対応しています。少しでも多くの中小企業・小規模事業者の皆さまに喜んで頂ける支援をしたいと思っています!

(左から) 清見 哲郎【中小企業診断士】、金崎 努【中小企業診断士】

海老名市下今泉705-1 神奈川県産業技術センター内1階
TEL 046(292)4188 【開所日】月~金

小田原サテライト



藤村

天満

小田原サテライトの担当は西湘地域全域で、山のそばの緑豊かなところから海が見える絶景のところまで、我々も広大なエリア内を奔走しております。サテライトでの相談対応も行いますが、店舗や製造現場の改善の際は、我々が皆さまのものにもお伺いいたします。まずは、お気軽にお電話ください!

天満 正俊【中小企業診断士】、藤村 典子【中小企業診断士】

小田原市城内1-21 小田原商工会館2階
TEL 0465(23)0125 【開所日】月~金

ご相談・ご支援は
無料

皆さんのお近くまでご支援!
県内6つのサテライト
各地域の支援機関とタッグを組んで、課題を解決!

抜群のチームワークで、みなさんにアイデアをご提供しています



ひろし
西村 公志
中小企業診断士、
上級ウェブ解析士

ひさし
庄司 尚史
技術士

佐藤 かおり
特定社会保険労務士

草刈 利彦
中小企業診断士、
ISO9001 審査員補

狩倉 博之
弁護士

ひろおき
桐澤 寛興
税理士・行政書士

池田 耕介
弁護士

藤沢サテライト



藤沢サテライトは、藤沢駅北口から徒歩5分ほどの藤沢商工会館内にあります。創業準備中の方から事業のバトンタッチを考えている老舗企業の方まで、幅広く対応しております。藤沢市内に限らず鎌倉・寒川・茅ヶ崎など近隣エリアの方も大歓迎です。お一人で悩まず、お気軽にご相談ください！

(左から)井上 真伯【中小企業診断士、認定事業再生士】、
馬場 美州【中小企業診断士】

藤沢市藤沢607-1 藤沢商工会館2階/5階
TEL 045(633)5071【本部対応】【開所日】月・水・金

川崎サテライト



重厚産業とライフインベーション産業、川崎大師などの歴史ある町並と新興住宅地など、新旧が融合され、発展してきた人口100万人を超える政令指定都市が川崎市です。東の臨海部から西の多摩丘陵地域へと細長い地形の川崎市において、様々な支援機関と緊密な連携を図りながら、地域の企業への支援も充実させていくのが川崎サテライトの使命です。

(左から)草刈 利彦【中小企業診断士、ISO9001 審査員補】、
坪田 誠治【中小企業診断士、IWAM認定マスター】
川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館6階
TEL 044(533)0355 【開所日】月・水・金

横須賀サテライト



森

貝吹

三浦半島には豊かな自然、ブランド力のある食、歴史遺物もあり、都心アクセスも良好で、住んでよし、働いてよし、観光にもよしの魅力の高いエリアです。横須賀商工会議所の2Fオフィスのど真中で皆さまをお待ちしております。お気軽にお声がけ下さい！

森 智亮【中小企業診断士、ITコーディネータ】、
貝吹 岳郎【中小企業診断士】

横須賀市平成町2-14-4 横須賀商工会議所2階
TEL 046(821)1130 【開所日】月～金

総合的・先進的なアドバイスと、
チーム編成を通じたご支援

神奈川県よろず支援拠点
『疑問・質問ホットライン』

本部
TEL 045(633)5071



松村朗社長(前列中央)と従業員の皆さん

省スペースの鍵

コンパクトで軽量のオーダーメイド「は

最近話題のダウンサイジングターボ車。そのターボはその数、地球上を走るターボ車の半分以上。それを造る方法は他と一線を画す。1965年、同社は「止め輪」の商標を狙い脱JIS規格で勝負に出る。

創業から50年。現在はB to C商品の開発でも注目されま

「スクロウエイブスプリング」とは

—御社のばねは、形状がユニークですね

「スクロウエイブスプリング」は1990年ごろに創業者の先代社長 松村剛が開発しました。「ばね」といえば、『巨人の星』で星飛雄馬が付けた大リーグボール養成ギブスのようなスプリングをイメージされるでしょう(笑)。コイルが接触することなく螺旋状に巻かれ、上端と下端のみで支えるタイプですね。一方、当社の「スクロウエイブスプリング」は平状の素線で形成しています。コイルが一定間隔でウェーブし、コイル同士に複数の接地点があるのが特徴です。

—開発の経緯を教えてください

当社は1965年に大田区で「止め輪※」の商社として創業したのですが、数年のうちに3,000万円の負債を抱えてしまいました。とはいえ商社なのでお客さまに高く売るわけにはいかない。自分で作るしかない、とヒントを求めてアメリカに渡ったそうです。

※軸や穴に加工した溝にはめるか、または軸に直接差し込む事により、位置決めや部品の固定を行い、抜けを防止するファスナーの一種

—起死回生を狙った、と

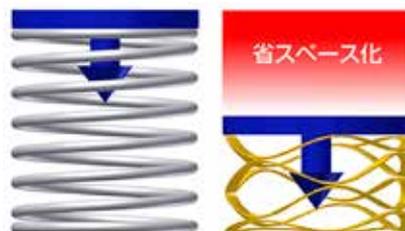
ええ。「止め輪」はふつう金属を打ち抜いて作ります。打ち抜くためには金型が必要で、そのため規格に縛られていました。しかしアメリカでは既に、平板を円形に曲げて作る技術が開発されていたのです。巻き方を変えるだ

けで寸法が変えられる、お客さまのリクエストに柔軟に対応できる製品です。設計には独自の計算式が必要ですし、製造する機械がどこで手に入るのかも不明、ヨレなく円を描く技術のライセンス契約も必要——と、ハードルは相当高かった。しかし、日本にないこの止め輪は、従来品の3倍の値段でも必ず売れると試算しました。

1979年、神奈川県内に工場を新設し、製造をスタートさせました。JIS規格にとらわれず、設計者の意図する仕様に合わせてご提供できる止め輪は、瞬く間に自動車業界の支持を得ました。そして借金も数年で完済したのです。

—製造業への転換は大成功でしたね

しかし、止め輪の製造から10年が過ぎたころ、気が付けば売上げが停滞。今後を託す新製品が必要だというときに、先代社長が設計者の視点でひらめいたんです——「止め輪を立体的にしたらどうなる?」。培ってきたコイルリング技術を応用し、800もの試作品を経てようやく1年後、波打ちながら螺旋を巻く形状のばね「スクロウエイブスプリング」が誕生しました。波の1つ1つに反力があるため、通常



の製品の約半分の高さで同等の荷重が得られます。

—それもオーダーメイドの、ですか!

はい。「圧縮コイルばねでは全長が長すぎて、製品全体が大きくなってしまふ」、「適当なばね定数の皿ばねが無いから仕様を見直さなければならない」といった、設計者であれば誰もが思い当たるような悩みを解決する画期的なばねです。その後、名だたる重工業メーカー数社に採用されることになりましたが、当時の先代社長は、儲けのことより、日本にないものを作ったという開発の喜びが大きかったようです。

機能美が話題に

—見れば見るほど、まるで美しい指輪のようです

私たちはひたすら機能を研ぎ澄ま

スクロウエイブスプリング。省スペースを追求した結果、生まれた機能美。ステーションナリーやアクセサリ、インテリアにも応用されている。内径φ5~外径φ500まで

は脱JIS設計にあり

「ばね」「止め輪」が大手の支持を得る

電動チャージャーの心臓部に松村鋼機(株)の止め輪が使われている。発展させたスクロウエイブスプリングと共に、その形状と製造方法として創業するも数年で3,000万円の負債を抱え、起死回生

目を集める現社長の松村朗氏(52)に、オンリーワン企業に至るこ



BtoC製品では、自転車用のサスペンションも開発し販売。耐久性とデザインに評価を受けている

せてきたつもりでしたが、工業見本市で当社のばねを見た美大生が形状の美しさを褒めてくれました。ちょうど、既存の設備でできる新製品の開発を検討していたところに、デザインという視点から光が差し込んだ。それが突破口となり、ステーションリーとして製品化することができました。

——「Waveclips」ですね

ええ。当社のばねは円周上で均等な荷重を生み出せるため、このクリップは360度どこからでも紙やペンなどを挟むことができます。B to C商品に初めて取り組みましたが、値段を自分たちで決め、ユーザーに直接使ってもらえるのはうれしいですね。東京都美術館や一部の百貨店および当社webペー

ジで販売中です。また、NHK「おはよう日本」の情報コーナー「まちかど情報室」や『日経トレンド』などでも取り上げられ、社員のモチベーションが上がりました。その、NHKの放送がイエローハットの社長の目に留まり、車載用にアレンジした商品もできました。今年の8月から、全国のイエローハットで販売されています。

日本の美しい工業製品を身近なものに

——今後の展望は

一般的なばねのメーカーは日本だけでおよそ2,000社あると思います。線状の素材をコイリングして成形しているメーカーは、国内外でも数社、専門メーカーは国内では当社のみで

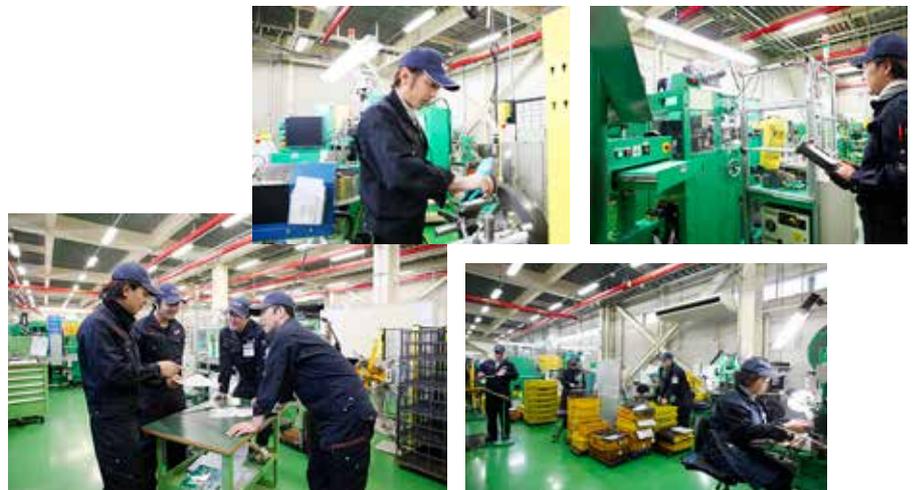
す。価格競争に巻き込まれにくいとはいえ、標準サイズの価格は1個数円～数十円程度で納入先からは毎年来るコストダウン。それでも、径10cm以上の大型品は単価も高く値崩れしにくい。そのため、風力発電用風車などの大型設備や建設機械といったメーカーの引合いを想定し、口径50cmまで製作できる体制を整えました。

今後はスクロウエイブスプリングを応用したB to C製品も増やしていきます。「日本の美しい工業製品を身近なものに」が私たちのテーマ。目先の損得よりも、10年後への種まきです。生産拠点を海外に移すのではなく、地元で雇用し、地元の「ものづくり」企業であり続けたいと思っています。

松村鋼機

株式会社

設立 1965年
所在地 綾瀬市吉岡東2-2-24 TEL 0467(50)0561
<http://www.matamura-kohki.co.jp>



●お問い合わせ 八千代銀行 さがみ野支店 TEL 046(232)1611

「第17回 湘南ビジネスコンテスト」開催 ～成長性の高い企業を最終審査で発掘!～

湘南地域で活躍する起業家や経営者等の事業プランを発表する「湘南ビジネスコンテスト」を開催。多くの応募者の中から書類審査を勝ち抜いたファイナリスト6組が、「ビジネス大賞(助成金50万円)」を目指して13分間のプレゼンテーション審査に臨みます。審査員は、発表された事業を成長、成功に導くために様々な提案やアドバイスを率先して行い、優位性や収益性に富んだビジネスモデルと一緒に構築して参ります。地域に特化した「地域応援型コンテスト」をぜひ会場をご覧ください!

○開催日時 11月11日(金)13時30分～18時予定(13時開場/17時～レセプション)

○開催場所 藤沢商工会館6階多目的ホール(藤沢市藤沢607-1)

○参加費 無料 ※レセプション参加費は2,000円

○発表テーマ(順不同)

- ・「小豆を世界に広めようプロジェクト」
- ・「お出かけ先コンシェルジュサービスAnyRoute(エニイルート)」
- ・「ホットメルト関連器具洗浄サービス」
- ・「7人に1人が経験する産後うつ0を目指して、産後ママが笑顔になれる子育てサロン」
- ・「ロボットスーツHAL®による身体機能向上ヘルスケアツーリズム事業」
- ・「従来の発光原理とは異なる画期的な次世代の照明光源の普及」



前回の会場模様

●お問い合わせ・お申込

(公財)湘南産業振興財団 ビジネスコンテスト担当 藤沢市藤沢607番地の1 藤沢商工会館2階

TEL 0466(21)3811 FAX 0466(24)4500 E-mail conso@cityfujisawa.ne.jp <http://www.s-cns.com/contest>



調査結果

平成28年7-9月期 中小企業景気動向調査 業況DIは0.4ポイントの上昇

KIPでは、県内中小企業の景気動向等を把握し、これを効率的な中小企業支援の実施に活用するとともに、県内中小企業者等の皆さまに経営判断の参考としていただくために、四半期に1度、中小企業景気動向調査を実施しています。今回は、平成28年度第2四半期(28年8月調査)の調査結果について、お伝えします。 ●地域連携課 TEL 045(633)5201

■調査概要

- ・調査期間(時期)平成28年7-9月期(同年8月)
- ・調査対象 県内中小企業2,000社
(製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社)

- ・回答数(率)1,044社(52.2%)
- ・分析方法 DI(Diffusion Index)※による分析
※業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値。

■調査結果

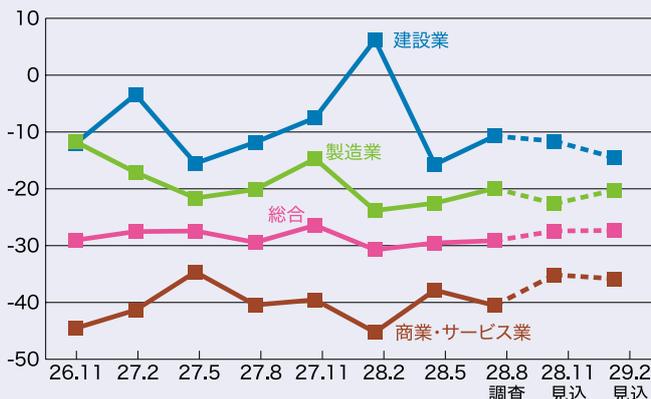
総合の業況DIは、前期比0.4ポイント上昇の▲29.1となりました。

業種別では、製造業は同2.6ポイント上昇の▲19.9、建設業は、同5.0ポイント上昇の▲10.7、商業・サービス業は同2.7ポイント低下の▲40.5となりました。

今後の総合の業況DIでは、3ヵ月後は現在比1.7ポイント上昇の▲27.4を見込み、半年後は同1.8ポイント上昇の▲27.3を見込んでいます。

※調査結果の詳細はホームページに掲載しています。

業績DIの推移





経営

Q&A

今月のテーマ：IT

専門家がこれまで受けたご相談のうち、多くの事業者の方々にとって参考になるとと思われる回答例をご紹介します。

●経営相談課 TEL 045 (633) 5053

ご相談事例 その①

「数年前にホームページ(HP)を作成したが最近は問合せや受注も少なくなり、効果が薄れているようなのでHPの改善を考えています。あまりお金はかけられないのですが、どのようなやり方で進めたら良いのでしょうか」というご相談を頂きました。

業者に作成してもらったHPは更新するときにお金がかかるため、古い内容のままになってしまっている企業が多いようです。HPを繰り返し見ってもらうためには、定期的に更新して、新しく魅力的な内容にすることが大切です。このためには社内の方が気軽に更新できるようなHP構成にすることが望まれます。この対策の一つがコンテンツ管理システム(CMS)の採用です。CMSはワード(Word)で作成するような手軽さでHPの内容(コンテンツ)を追加、更新することができます。代表的なものとしてWordPressやJimdoがあり、無料または低価格で提供されています。

また、新しい訪問者を増やすためには、インターネット検索の結果が上位になることが大切です。このための対策は検索エンジン最適化(SEO)と呼ばれ、「訪問して欲しい顧客を想定した検索キーワードの設定」や「コンテンツの充実」、「頻繁な更新」などを実行することです。多くのCMSにはSEO対策のためのサポート機能が具備されているので、この面からもCMSの適用は効果のあるアプローチと言えます。



ご相談事例 その②

「Excelを活用して仕事の効率を上げてきました。しかし社員が個々に作成し各自のPCで管理しているので、本人が不在だと戻るまで仕事が滞ることがあり、また他の社員との共同作業が難しい状況です。改善する方法はありませんか」というご相談です。

Excelなど共通の資料やデータは関係する社員がいつも見えるようにしたいものですね。事務所のLANにサーバを設置して、このサーバに入れた資料を共同に利用する方法もありますが、最近はクラウドを活用したサービス(クラウドストレージと呼んでいます)が気軽に利用できるようになりました。このサービスを利用すると事務所のサーバが不要なので保守費用やスペースの削減が可能となります。また、外出先でもスマートフォン、タブレットなどで利用出来、営業担当者や地方オフィスなどの利便性が向上します。

クラウドストレージの代表例としてGoogleドライブやOneDrive、DropBoxなどが挙げられます。小容量(数GB)の場合は無料で利用でき、有料サービスになると大容量(1TB:1000GB)で豊富な機能(複数の人と同時に編集作業を行う、など)が利用出来るようになります。まずは無料サービスでトライしてみたいかがでしょうか。



鈴木 誠

KIP IT相談員、中小企業診断士
ITを活用した経営改善を得意としています。企業の状況や課題に応じ、最新のIT技術で解決することを大切にしています。

有機物の発熱・発火性に関する評価 加熱時の発火危険性や蓄熱による発火危険性

有機物は炭素を含む化合物の総称で、条件によって燃えることが知られています。燃やすことを目的とした燃料はもとより、身近に使われている有機物が原因となって思わぬ火災事故に発展することもあります。有機物の発熱・発火性を評価することで、火災の原因となった物質を推定することや、適正な使用温度範囲を確認し、火災予防につなげることができます。本稿では、発熱・発火危険性評価の考え方や、さまざまな熱分析機器を利用した評価技術を紹介します。

○発火(温度)とは

通常、発火と聞くと、ろうそくやガスコンロのように火種となる他の火炎や点火装置による物質の着火現象を思い浮かべることが多いと思います。このような現象は、通常、液体や固体燃料が加熱されて気化した可燃性ガスと周囲の空気(酸素)とで可燃性混合気を形成し、そこに火種から火が移り、燃え広がる現象で、引火・着火と呼ばれます。一方、発火、自然発火と呼ばれる現象は、周辺に着火源となる電気スパークや火種が無い状態で、周囲の環境温度により、燃えあがる現象のことを指します。このときの環境温度を発火温度(発火点)と呼び、火炎などの火源がなくても物質が発火する最低の温度と定義されています。

この発火に関連する事故のうち、特に加熱していなくても、通常の大気環境下で突然火災となるケースもあります。例えば、屋外に堆積されたごみの山が発煙したり火災になったり、マッサージ店などで大量のオイルを拭き取ったタオルが原因となって火災になるケースなどです。これは蓄熱発火と呼ばれ、すぐにその温度で発火しない場合でも、酸化されやすい成分が空気中の酸素によりゆっくりと酸化されるためにおこる現象で、酸化反応による発熱が蓄積され徐々に内部の温度上昇を引き起こし、発火温度に至るといったものです。

発火温度は、物質に固有の物性値ではなく、物質の形状や堆積量、測定法などにより、その値は大きく異なります。これは、可燃物が空気中(酸素中)で加熱されたときに、酸化発熱による内部の温度上昇と外部への放熱のバランスによるため、放・発熱のバランスが発熱側に崩れる限界温度まで達すると、その後は自らの発熱反応によって温度が上昇して、その後発火します。一般的に、物質の表面積が大きいほど酸化されやすく、堆積量が増加するほど放熱しにくく、すなわち蓄熱しやすくなり、発火温度が低下する傾向があります。したがって、有機物の発火危険性を評価する場合には、発火温度だけでなく、発火温度よりも低い温度での発熱傾向についても評価する必要があります。

○評価事例

肥料や飼料として利用される魚粉(フィッシュミール)の貯蔵時の火災では、魚粉に含まれる不飽和油脂の酸化による発熱が大きく、堆積量の増加など放熱がしにくい条件では、発熱や発火に至ることがわかりました。

また、同様のカニ殻粉の貯蔵時の火災では初期段階で雨漏りによる水分との接触による反応熱で堆積物の温度が上昇し、それにより酸化反応が促進され発火に至ったということがわかりました(県産業技術センター研究報告 No.19/2013)。

このように、発熱・発火危険性評価では、酸化反応が盛んとなる温度領域まで対象物質の温度上昇を促す「初期発熱」の評価、酸化反応が盛んとなる「蓄熱領域」の酸化反応速度等の評価、対象物質が発火に至る「発火領域」の評価に分けて様々な解析を行うことが重要です。

○発熱・発火危険性評価

県産業技術センターでは、主に、通常の大気中より酸化されやすい酸素加圧下で少量の試料を加熱することができる高圧示差熱天秤装置(空気、不活性ガス：～10MPa/酸素：～5MPa/温度範囲：室温～800℃、写真)を用いた発火温度測定や、試料の放熱を抑えた断熱下での発熱速度を評価可能な断熱反応装置(測定温度範囲：50～400℃、測定圧力：0～17MPa)を用いた発熱危険性の評価を行っています。



高圧示差熱天秤装置(リガク(株)社製)

●お問い合わせ

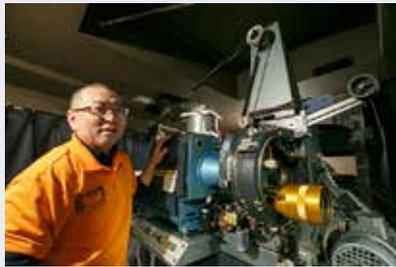
県産業技術センター 化学技術部 環境安全チーム
TEL 046(236)1500(代表)
<http://www.kanagawa-iri.jp/>

商店街はまだまだネタの宝庫! 知ればきっと行きたくなる～日本人も外国人もレッツゴートウ商店街!～

神奈川県内の商店街は、相変わらず厳しい状況にあります。活動をほとんど行っていなかったり、解散する商店街も珍しくなくなってきました。しかし空き店舗が増え、一見もう為す所がない商店街にも、まだまだお客さまを喜ばすネタは眠っています。そんなネタは、実は日本人だけでなく、外国人にも喜ばれそうなものでした。神奈川県商業流通課では、そのような事例を集めた冊子「日本人も外国人もレッツゴートウ商店街!」を作成しました。今回はこの冊子の中で取り上げた、逆境の中で奮闘する商業者の人たちの姿をお伝えします。

事例1 シネマ商店街で再び活力を! 藤棚地区(横浜市西区)

商店街のかまぼこ屋の若旦那が考えました。「うちの商店街の隣に、よその商店街には絶対にはない施設ができた。これはこの地域の宝であり、低迷する商店街の活性化のためにも、商店街としてこの施設と関わり、できるだけ長く続けられるように



支援したい」と。その施設が、日本一小さいと思われる28席の映画館です。館長がフィルム映画にこだわり、他の映画館では見られない映画を上映し続けています。そこでまず、名画を見て、さつま揚げを食べ、さつま焼酎を飲むというイベントを昨年4月からスタート。ゴジラ特集の月には「背びれ揚げ」なるさつま揚げまで作りました。

その後、各店舗を案内して巡る、商店街観光ツアーにも目玉として組み込みました。今年度は、映画のポスターを使い、商店街で「シネマアートフェスタ」も実施されました。昭和レトロな雰囲気の残る商店街が、「映画」「ミニシアター」というネタを使い、お客さまにもっと喜ばれる商店街を目指しています。

事例2 何は無くとも神社がある! お三の宮通り商店会(横浜市南区)

横浜の埋め立てはここから始まりました。来年は吉田新田完成350周年ですが、横浜市営地下鉄吉野町駅近くのお三の宮日枝神社の辺りからスタートしました。お三の宮日枝神社の参道にあるお三の宮通り商店会は、伊勢佐木町商店街の延長にあります。現在お三の宮通り商店会は、お店もほとんどなく、誰もここが商店会であるという認識もありません。



しかしこの通りのIT関連事業者である会長と酒屋の副会長が立ち上がりました。数少ない飲食店を束ね、隣の商店街との連携も行うことで、日本一小さな「ちょい呑みイベント」も開催しました。先日は、宮司さんの協力を得て、お三の宮日枝神社の境内を借りることができ、県内酒蔵や地域ボランティア団体とのネットワークを駆使して、日本酒とロックのイベントを開催、千人以上の参加者を得ました。どんな小さな商店街でも、どんなに会員数が少なくても、それぞれの店舗が持つつながり、周囲の協力を得れば、まだまだできることはたくさんあります。

事例3 物々交換はここから始まった? 鋼管通商栄会(川崎市川崎区)

JR川崎駅から臨海部へ向かっていくと、かつて栄えた鉄鋼産業と栄枯盛衰をともにした鋼管通商栄会という商店街があります。後継者不足等から会員数も激減、最近8年間も商店街活動らしい活動ができていませんでした。



このような状況に負けず再活性化へ向けて話し合いを重ね、かつて会員である不動産屋さんが「物々交換屋」をやっていたというネタに行き当たりました。これは面白い、物々交換屋発祥の地を名乗ろう!と思いました。しかしどうやってイベントを行っていくかわかりません。そこで外部助っ人の出番です。小中高の子どもたちをまちに派遣して、それぞれの地域の困りごとを子どもたちの知恵で解決しようというNPO法人があり、派遣先を探していました。この子どもたちが、ルールの作成からチラシ作り、当日のイベント運営、物々交換の歌作りまでやってくれました。これには大人たちもあわて、サンマを焼き、もちをつき、立派なイベントに仕上げ、大勢の方が来ました。お客さんの「次はいつだい?」の一言が会長には一番うれしかったようです。「こんな我々にもできることがまだあるんだ」というのが商店街メンバーの感想でした。

事例4 よみがえれ相州落花生! 秦野・二宮地域(秦野市・二宮町)

落花生は大陸から種が入り、大磯や二宮あたりが日本では最初の栽培地といわれています。タバコ栽培との相性がよく、栽培地域は徐々に秦野地域に移っていきました。これが「相州落花生」というブランドであり、その品質はピカールで、海外へも輸出されていました。しかしその後タバコの栽培が減り、都市化が進み、収穫時にほこりが舞う落花生栽培が敬遠され、今ではすっかり落花生といえば千葉と認識されるようになってしまいました。落花生関係事業者もどんどん数が減り、元気がありませんでした。



そこで秦野市内と二宮町内の落花生販売事業者が、何とか神奈川の落花生を復活させようと立ち上がりました。それぞれの地域の落花生愛をぶつけ合う落花生バトルの開催、落花生の加工体験も含んだツアーの実施、新キャラクター菓子作りなど様々な活動を行い、落花生はまだ地域活性化に貢献できることをアピールし続けています。

冊子「日本人も外国人もレッツゴートウ商店街!」は下記のサイトで見られます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p1030320.html>

●お問い合わせ

県商業流通課 商業まちづくりグループ
TEL 045(210)5612

小規模企業者の皆さまを融資で支援しています ～神奈川県中小企業制度融資をご活用ください～

県では、県内で原則1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業を対象に、事業に必要な資金の借入れを支援する中小企業制度融資を実施しています。県が貸付原資の一部を負担し、神奈川県信用保証協会が公的な保証人となることで、銀行や信用金庫などの金融機関が低利な融資を行います。中小企業制度融資のさまざまなメニューの中から、従業員数20人以下の小規模企業者の皆さまにご利用いただけるメニューをご紹介します。

■小口零細企業保証資金

- 融資対象者 従業員数20人(卸売業・小売業・サービス業の場合は5人)以下の小規模企業者
- 資金用途 運転資金・設備資金
- 融資限度額 1,250万円(全国の信用保証協会の保証付き融資残高との合計)
- 期間・利率
(固定金利) 1年以内:年1.2%以内
1年超5年以内:年1.7%以内
5年超7年以内:年1.9%以内
- 信用保証 神奈川県信用保証協会の保証が必要
保証料率は年0.50%～2.20%
(県補助後の料率)

- お申込み 取扱金融機関の窓口へ直接お申し込みください。

●お問い合わせ

県金融課
融資グループ(制度の内容)TEL 045(210)5677
金融相談窓口(借入のご相談)TEL 045(210)5695
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p845804.html>

小規模企業共済制度・経営セーフティ共済に 加入しませんか？

■小規模企業共済制度は、退職後のゆとりある生活を応援する安心・安全の共済制度です。

■中小企業倒産防止共済(経営セーフティ共済)は、取引先事業者が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に貸付けが受けられる共済制度です。

■小規模企業共済について

- Q. 掛金は？
- A. 月額1千円～7万円の範囲内(500円単位)で自由に選べます。また加入後に掛金を増額または減額することができます。
- Q. 掛金は税法上どんなメリットがあるの？
- A. 掛金は全額が『小規模企業共済等掛金控除』として課税対象所得から控除できます。また受取り時も税制面で優遇されます。

■経営セーフティ共済について

- Q. 掛金は？
- A. 月額5千円～20万円の範囲内(5千円単位)で掛金総額が800万円まで積立てられます。
- Q. 掛金は税法上どんなメリットがあるの？
- A. 掛金は税法上損金または必要経費に算入できます。
- Q. どれだけ貸付けが受けられるの？
- A. 回収困難となった売掛金債権等の額と掛金総額の10倍に相当する額いずれか少ない額となります。

※ 両共済制度ともご加入の際は一定の要件がございます。 ※ 加入手続きは商工会・商工会議所、中小企業団体中央会、金融機関等が窓口となります。

●お問い合わせ

(共済制度、加入手続きについて)
独立行政法人 中小企業基盤整備機構
共済相談室 TEL 050(5541)7171
URL: www.smrj.go.jp/kyosai/

(商工会・商工会議所・中小企業団体中央会について)
県中小企業支援課 団体指導グループ
TEL 045(210)5553

第14回神奈川県障害者技能競技大会開催

障害のある方々が、日頃職場などで培った技能を競い合うことにより、職業能力の向上及び社会の理解と認識を深め、積極的な社会参加と雇用の促進を図ることを目的として、11月に神奈川県障害者技能競技大会(アビリンピック神奈川)を開催します。ぜひ、選手の真剣な姿を会場でご覧ください。

■名称:第14回神奈川県障害者技能競技大会
(アビリンピック神奈川2016)

■開催日時:11月5日(土) 9:00~15:30

■会場:神奈川障害者職業能力開発校

■競技種目:DTP、機械CADなど12種目

●お問い合わせ

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部
高齢・障害者業務課

TEL 045(360)6010 FAX 045(360)6011

県産業人材課 技能振興グループ

TEL 045(210)5720 FAX 045(201)6952

「第48回 技能コンクール」を開催します!

県内の中堅技能者の技能向上や技能継承の促進を目的として「第48回技能コンクール」を開催します。技能者達の技と熱い真剣勝負をぜひご覧ください。

■開催日時:10月29日(土)10:00~15:45
(競技時間は10:00~14:00)

■会場:県立産業技術短期大学校 西キャンパス

■競技種目:建築大工、印章彫刻など11種目

※ 参加申込状況などにより実施できない場合があります

●お問い合わせ

県産業人材課 技能振興グループ

TEL 045(210)5720

神奈川県技能士会連合会

TEL 045(633)5417



ワーク・ライフ・バランス講演会

神奈川県では、平成29年1月から施行される育児介護休業法の改正について、厚生労働省が設置した研究会の座長として関わられた佐藤博樹氏をお招きし、「仕事と介護の両立支援」をテーマとした講演会を神奈川県労働局、横浜市、川崎市及び相模原市と共催で開催します。

日時:11月2日(水)13:30~15:30

会場:横浜情報文化センター 情文ホール
(横浜市中区日本大通11)

講師:佐藤 博樹 氏

(中央大学大学院戦略経営研究科教授)

テーマ:仕事と介護の両立支援

—子育てとの違いを踏まえて—

申込:県のホームページからお申込ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f360367/>

●お問い合わせ

県労政福祉課 両立支援グループ

TEL 045(210)5744



今月の
受注希望企業

取引拡大のお手伝い～受注希望企業のご案内～

KIPでは、製造業等の皆さまを対象として、新たな取引先を紹介する受発注取引あっせんを行っています。今回は「受注希望」のお申し出のありました登録企業の中から5社についてご紹介します。

●取引振興課

TEL 045(633)5067 FAX 045(633)5068 E-mail torihiki@kipc.or.jp

案件 NO 所在地	資本金(千円) 従業員(人)	受注希望内容(加工内容) 自社PR	主要設備・材質・主要製品等
M1703 横須賀市	6,000 6	3Dプリンタを用いたデザイン・商品開発 主にプラスチック金型の3D設計～製作(成形まで可)が得意です。また、微細加工(～R0.05)に対応可能です。	主要設備: 3Dプリンタ1台、マシニングセンタ2台、NCフライス盤2台、CAD・CAM3台、ホイストクレーン(1t)1台 他 主要製品: 家電小物から自動車大物まで
M1704 横須賀市	10,000 12	食品製造機製作・メンテナンス等 設計から製作・据付け及び機械修理まで対応します。また、機械試験片加工も可能です。	主要設備: CO2ロボット溶接機2台、NC旋盤1台、汎用旋盤3台、NCフライス盤3台、立フライス盤2台、各種プレス(50～150t)3台 他 主要製品: 自動製麺装置、ベルコン 他
M1705 横須賀市	3,000 10	各種治工具、車輪治具、専用装置設計製作 特に車輪生産ラインの運搬・検査等の治工具が得意です。	主要設備: 立フライス盤1台、コンタマシ1台、ミーリングマシ1台、CO2自動溶接機4台、ガス溶断機1台 他 材質: SS 主要製品: 車輪生産ラインの治工具
M1706 横須賀市	10,000 6	金属・非鉄金属プレス加工 長年培ってきた加工技術を活用し、各種プレス加工が可能です。また、細かい検品や小ロット生産にも対応します。	主要設備: パワープレス(45～200t)8台 他 材質: SPCC、AL 主要製品: 映画フィルム用保存ケース、雑貨缶、学術資料保存缶 他
M1707 平塚市	1,000 25	プリント基板の設計・実装、組立配線 「高品質、短納期、低コスト」をモットーに産業用機器用プリント基板の設計から実装セット品の組立配線まで対応します。	主要設備: チップマウンタ2台、自動半田槽2台、窒素ガス対応リフロー炉1台、外観検査装置2台、フロンペーパー洗浄機1台、恒温槽1台 他

上記企業さまとの取引を希望される企業さま、また掲載を希望される企業さまは、取引振興課までご連絡ください。取引あっせんの費用は「無料」です。詳しくはお問い合わせください。



新たな取引先をご紹介します!

KIPでは、県内中小企業者等の皆さまの安定的な取引の確保・拡大を図るため、各地区で受・発注取引のあっせん相談を行っています。あっせん相談は、県内7地区の商工会議所等とKIPの川崎・相模原両駐在事務所でも実施しています。新たな販路開拓をお考えの皆さま、お近くの会場をご利用ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

開催場所	日時	
藤沢商工会議所	1日(火)	13:00～16:00
小田原箱根商工会議所	9日(水)	13:30～16:00
横須賀三浦地域県政総合センター	10日(木)	13:00～16:00
秦野商工会議所	11日(金)	
大和商工会議所(移転)	15日(火)	13:30～16:00
平塚商工会議所	16日(水)	
茅ヶ崎商工会議所	21日(月)	13:00～16:00
川崎駐在事務所 ※1	毎週木曜日	13:00～16:00
相模原駐在事務所 ※2	9日(水)、22日(火) ※3	

〈大和商工会議所は移転しています〉

現所在地
大和市中中央5-1-4(旧大和県税事務所)
TEL 046(263)9112

- ※1 川崎市産業振興会館 6F
「(公財)川崎市産業振興財団」内
- ※2 相模原商工会議所商工会館 3F
「相模原商工会議所」内
- ※3 休日のため、前日開催

11月の巡回あっせん相談

「中小企業サポートかながわ」はKIPのホームページにも掲載しています。冊子をご希望の方には、毎号お届けします(無料)。郵便番号/所在地/企業名/担当者名(個人も可)/部数を、右記にご連絡ください。

編集/発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)

Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80

神奈川中小企業センタービル

TEL 045(633)5201

FAX 045(633)5194

http://www.kipc.or.jp

